

# ロシア 東欧 経済速報

(社) ロシア東欧貿易会

2004年（平成16年）11月25日号 No. 1313

## 目次

● ウクライナを動かす新興財閥 .....	1
● キーパーソン .....	7
ヤヌコヴィチ氏のバイオグラフィー／7	
● エトセトラ .....	8
ロシアの批准で京都議定書発効へ／8	
「ロシアビジネス環境セミナー」開催のご案内／8	
『ロシア技術ニュースレター』2004年No.1の発行／8	
『平成16年度ロシア東欧貿易会サハ共和国訪問団報告書』／8	
● ロシア東欧貿易会関連の行事予定 .....	9
● CIS・中東欧諸国通貨の為替レート .....	9

## ウクライナを動かす新興財閥

### はじめに

ウクライナで、11月21日に大統領選の決選投票が行われた。24日に中央選挙管理委員会が発表した最終開票結果によると、現首相のヤヌコヴィチ氏が49.5%を得票し、46.6%にとどまった野党候補のユーシチェンコ氏を抑え、当選を果たしたことになっている。しかし、野党側は投票および開票の過程で不正があったとして公式結果を承服しておらず、首都キエフでは野党勢力による大規模な抗議行動が続いている。クチマ現大統領は、両候補に対話を呼びかけて混乱の收拾を図っているが、今後果たして事態がどのように展開していくのか、まったく予断を許さない。

今回の選挙は、ウクライナにおける伝統的な東西対立の構図を、くっきりと映し出すこととなった。決選投票における両候補の得票率を見ると、東ウクライナにおいてはヤヌコヴィチ氏がドネツク州の96%、ルガンスク州の93%をはじめ軒並み勝利を収めているのに対し、西ウクライナにおいてはユーシチェンコ氏がイヴァノ・フランクフスク州の93%、リヴォフ州の92%など圧倒的優位に立っているのだ。そして一般的には、東ウクライナを地盤とするヤ